

施設づくり、まちづくりに  
参加しませんか

まちと公共施設の未来をともに創造する  
小千谷リビングラボ

# 第11回 「at！おぢや」

未来の体験を想像しよう！

## 開催報告

### 概要

この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として、小千谷リビングラボ「at！おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。

第10回では、施設内に9つある様々な活動を行うことができる空間「アンカー」のうち、「展アンカー」（郷土資料館・展示室）、「和+会アンカー」（和の雰囲気が漂う多目的空間）、「趣アンカー」（屋上に立地するアナログ工作等のできる多目的空間）について、その概要をご紹介したのち、それぞれ関心のあるアンカーのプログラム（イベント）を考えるグループ対話を行いました。

実施日時 : 令和4年12月4日(日) 13時30分～16時30分

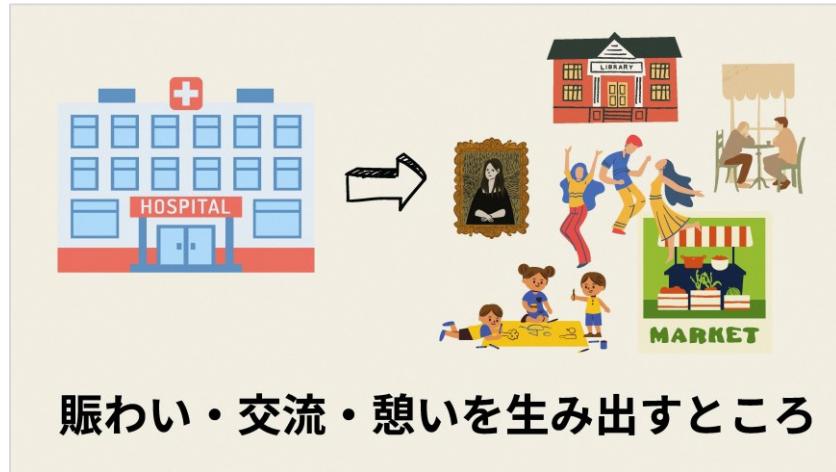
実施会場 : 総合産業会館サンプラザ 3階大ホール

参加者 : 52名

- ・一般参加者(31名)
- ・小千谷市役所職員
- ・(株)平田晃久建築設計事務所 ※設計事業者
- ・(株)国際開発コンサルタンツ(IDEC) ※設計者の協力会社
- ・アカデミック・リソース・ガイド(株)(arg) ※施設運営準備支援業務受託者

配付資料 : ・第11回小千谷リビングラボ「at！おぢや」「まちと公共施設の未来をともに創造する」  
・「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」参照資料  
・実施設計資料

# 1. 事業についての説明：小千谷市 (13:30~13:45)

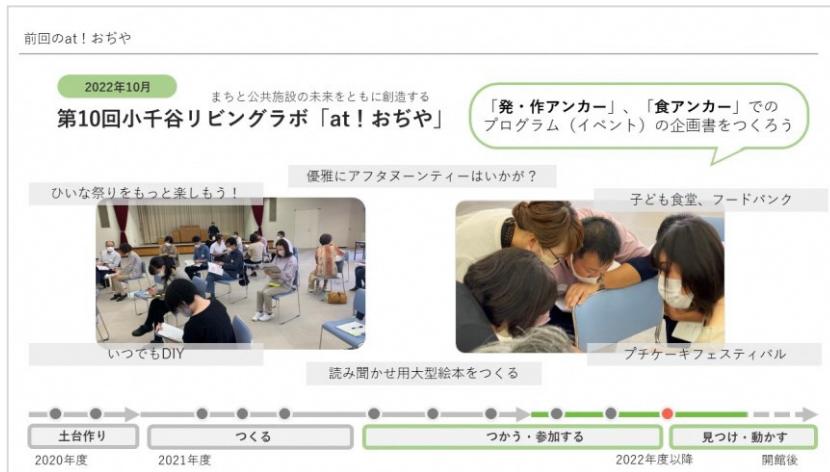


図書館等複合施設整備事業の概要について、

小千谷市職員より、図書館司書・学芸員というそれぞれの現在の立場の視点から、新しい施設に向けて、  
どんな方向性で、どのようなことに取り組んでいきたいか、その想いとともにも共有しました。



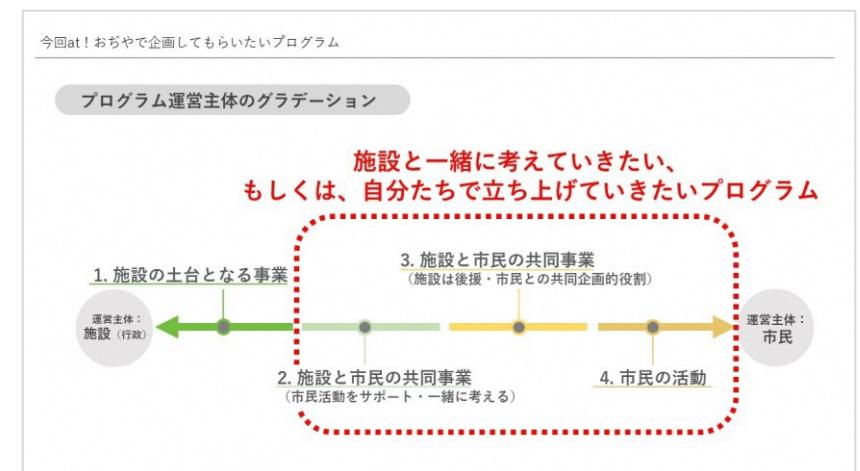
## 2. リビングラボについて・オリエンテーション：arg・小千谷市 (13:45~14:10)



施設運営準備支援業務受託者のアカデミック・リソース・ガイド(株) (arg) から、小千谷リビングラボ「at!おぢや」のこれまでの振り返りや現在動いている取り組みについて紹介しました。

併せて、小千谷市学芸員とargから、「展アンカー」（郷土資料館・展示室）、

「和+会アンカー」（和の雰囲気漂う多目的空間）、「趣アンカー」（屋上に立地するアナログ工作等のできる多目的空間）の概要紹介を行ったのち、グループ対話「プログラム（イベント）の企画をつくる」手順の説明を行いました。



### 3. グループ対話「発+作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくろう」 (14:10~15:45)

### 4. 共有 (15:55-16:25)

第11回at! おぢやワークの内容

1 資料読み込み・アイディアメモ (15分)

①  オリエンテーションで説明された内容 (各アンカーの概要) について改めて資料を読み込む

②  そのアンカーを使ってどんなプログラム (イベント) を開催できると楽しいだろうか? アイディアを考えてみる

第11回at! おぢやワークの内容

2 チームビルディング (10分)

- 考えたアイデアを他の人と共有しましょう。
- 一緒に考えたいアイデアや、ぜひ参画したいアイデアを見つけて企画を練る3~5人程度のチームを作ってください。



ワークの内容

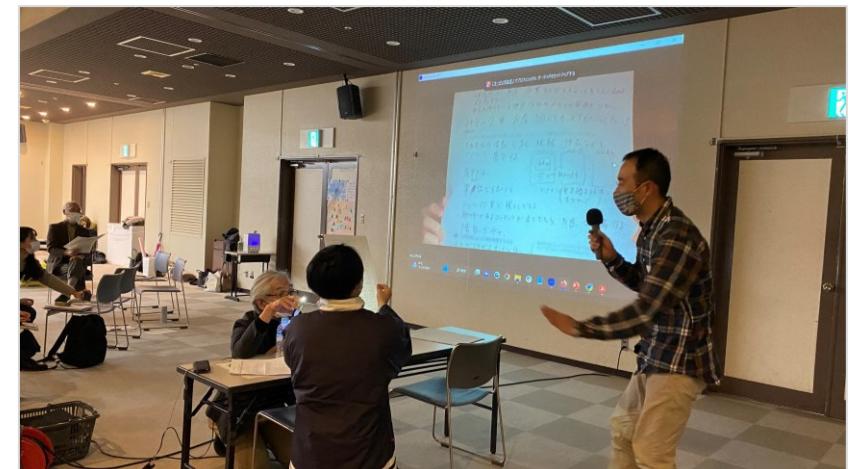
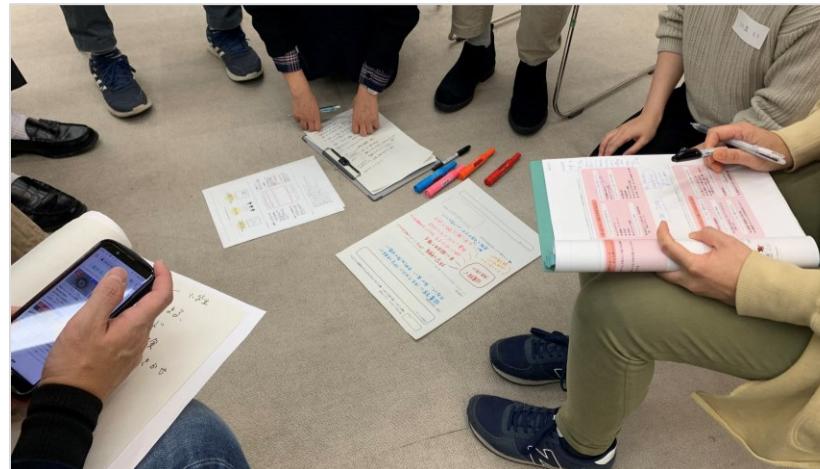
3 企画シート作成 (70分)

- チームで対話し、アイデアをブラッシュアップしながら企画シートを完成させる。



参加者のみなさんにそれぞれ

「1 資料読み込み・アイディアメモ」「2 チームビルディング」「3 企画シート作成」というステップで各アンカーのプログラム (イベント) 企画づくりに取り組んでいただきました。



今回生まれた「展アンカー」(郷土資料館・展示室)の企画(1)

56年前の夢ふたたび  
やればできる! 小千谷高校甲子園再出場への道

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
56年前の夢ふたたび  
やればできる! 小千谷高校甲子園再出場への道

背景・現状の課題  
○小千谷による部員不足。05年くらい前までは浴高の部員が各学年10人くらい  
○甲子園出場を知らない。いたとしても現在14~5人と少人数でいる。  
市民も多い。○野球をするには広い場所が必要  
○私立高校の台頭。○用具が高額。○1300種類のアイテム

企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
○56年前 甲子園出場時の写真の展示  
○富士で代表決定戦に際して小千谷高校から、現在の浴高とバレーボールを  
○車削旅行から70年経つバレーボールは30年経つだけだ。たのびまふふいふ  
○甲子園の出場記念球やグッズの展示。出場記念品  
○出場メンバーへのインタビュー。その後の活躍  
○野球以外のスポーツも同様に行なう(バレー、バス、スキーなど)

この企画によって何が実現するのか  
○小千谷高校が甲子園に再出場  
○選抜大会に出場する  
○大先輩である浴高は秋の大会で  
大会入賞も目指す。可能ならはる。

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。  
やればできる!!

グループメンバー名  
佐藤・原・コバユ・野田・岡元

過去→今→未来へ  
(with Digital Technology)

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
過去→今→未来へ  
(with Digital Technology)

背景・現状の課題  
○モノ展示だけ。2Dプリント  
○解説向きの長い。  
○わかりにくい。

企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
エピソード  
小千谷市 → 展示 → 体験 → 未来  
深さ100cmから  
需要が20代状態ではあるが、  
の需要や情報動画、  
ニコマ!  
この生活は  
モノの歴史  
から  
反響の連鎖  
→作らなう!!  
ARで現地で昔の生活の再現!!

この企画によって何が実現するのか  
展示 → 体験へ  
想像 → 実感へ  
昔の町をARで再現  
温政創新

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。  
温政創新

グループメンバー名  
三ノ 平 さん

西脇順三郎の詩の世界を知ろう

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
西脇順三郎の詩の世界を知ろう

背景・現状の課題  
○市民・学生もよく西脇順三郎の詩を知っている。  
○詩の歴史や背景、詩人の人柄など、  
あまり知られていない。

企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
6月1日 西脇順三郎の生誕100周年記念  
記念行事として、6月1日(日) 西脇  
色紙や、扇、大判のポスターなど。  
7月には、西脇順三郎の詩の展示や、  
詩の読み聞かせや、詩のワークショップ  
などを実施する。

この企画によって何が実現するのか  
西脇順三郎の詩の魅力を  
知ってもらう

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。

グループメンバー名  
原 さん、グループ 中村 さん

多様な手法でのアーカイブ・展示

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
多様な手法でのアーカイブ・展示

背景・現状の課題  
○多様な手法でのアーカイブ・展示  
→ 気軽に  
アットホーム (場所が広くない)  
展示の場がない

企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
・VR・AR、デジタルアーカイブ  
展示  
・体験型展示  
・端末・持ち運び → Bluetoothで  
接続  
・街の人の写真、関係者、(原住民、画の作者、エッセイスト)

この企画によって何が実現するのか  
歴史、デジタルのアーカイブ、展示

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。

グループメンバー名  
まつもと、とみか、はらまゆ、いからし、あゆ

小さな町の写真展

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
小さな町の写真展

背景・現状の課題  
○小千谷の昔の写真を見たい人がいる。

企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
写真ラリー  
↓  
撮り手展示、写真  
新編今昔写真とデジタル展示

この企画によって何が実現するのか  
小千谷の昔を知りたい人、小千谷を  
いざい。知らないと  
小千谷を知りたい人。  
ここ、さくら

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。

グループメンバー名

私は何を やってます・やりました か?

展 アンカー  
第11回at! おぢや グループ対話  
「展アンカー、和+会アンカー、趣アンカーでのプログラムの企画をつくろう」

企画タイトル:  
私は何を やってます・やりました か?

背景・現状の課題  
○小千谷の人、お店、企業などが少ないこと。そして、  
よく知らずに、  
自分の住んでいる地区以外の人々との交流が少い。  
小千谷の企業、お店、個人をもっとアピールしたい!

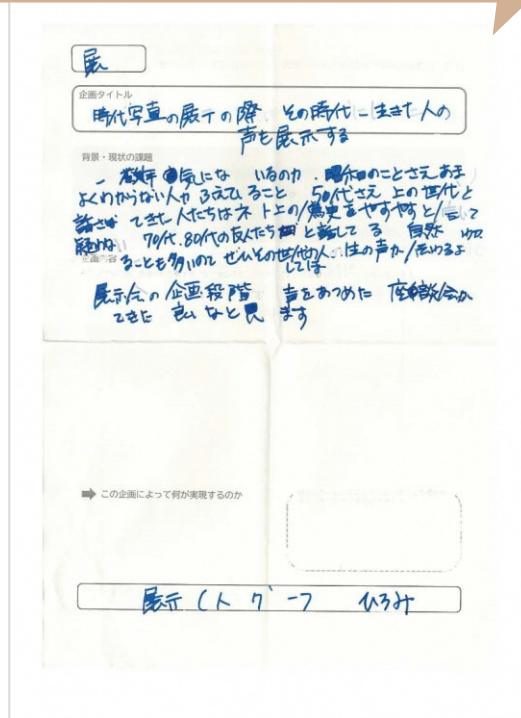
企画内容  
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。  
・それぞれの活動、経験、作品などを  
アピール。展示型  
・展示型  
or  
常設型でも可  
・小千谷の企業、お店、個人を  
・興味があるコンテンツを出して、発信、企画型  
・情報が手に入る  
この企画によって何が実現するのか  
人々が小千谷を知り、  
小千谷内の地域を知り、  
企業を知り、  
個人を知り、  
小千谷を  
この企画によって何が実現するのか  
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。

グループメンバー名  
ひろのり さん

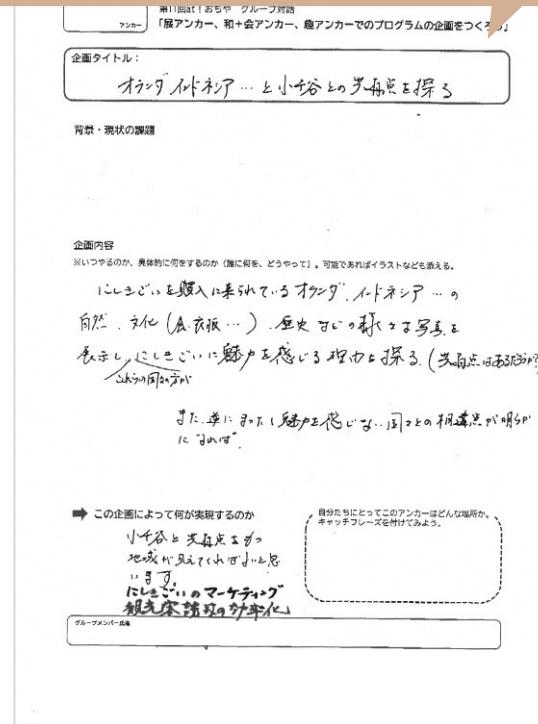
課題: 小千谷が多いので、情報を集めて、  
アットホーム(アットホーム)中?

# 今回生まれた「展アンカー」(郷土資料館・展示室)の企画(2)

次代写真の展示の際、  
その時代に生きた人の声を展示する



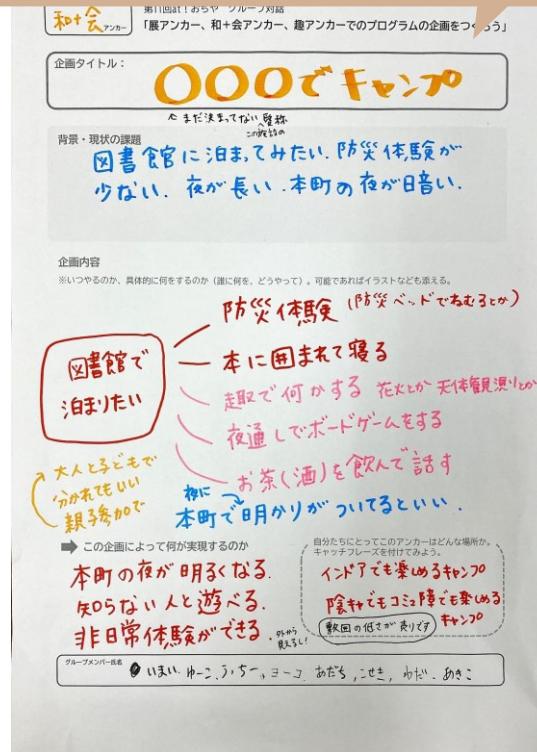
オランダ、インドネシア...と小千谷との共通点を探る



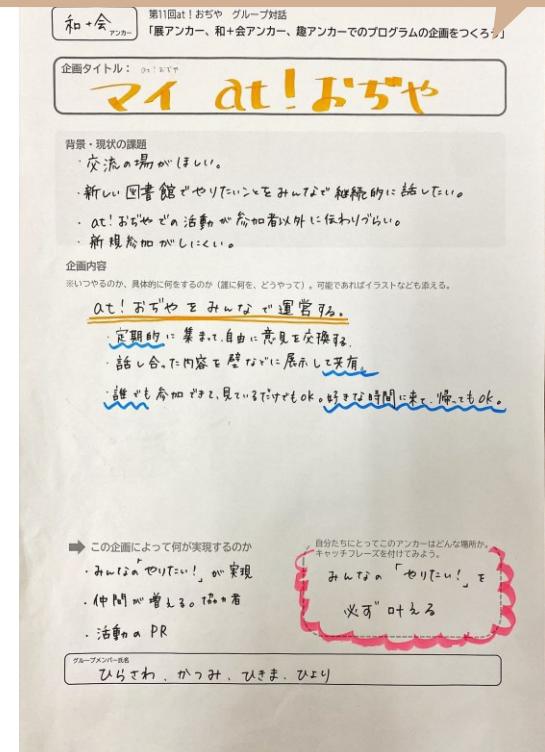
今回生まれた「和+会アンカー」・「趣アンカー」の企画

「和+会アンカー」  
(和の雰囲気漂う多目的空間)  
の企画

〇〇〇でキャンプ

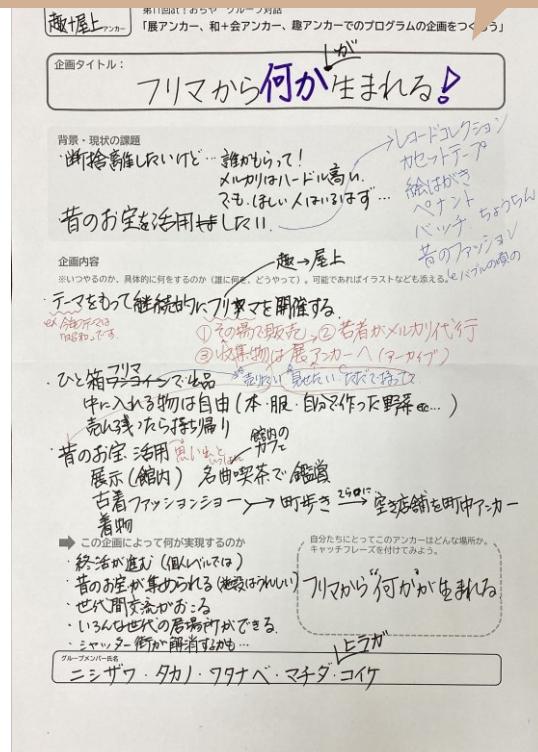


マイ at! おぢや

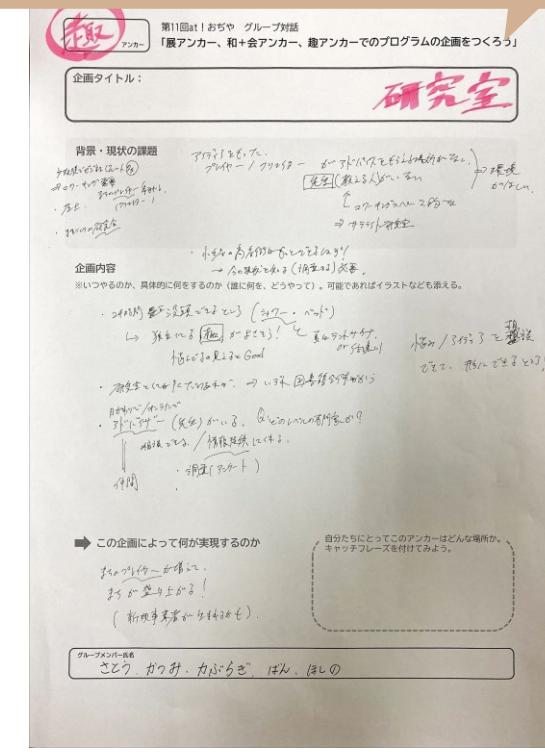


「趣アンカー」  
(屋上に立地するアナログ工作等のできる多目的空間)  
の企画

フリマから何かが生まれる!



研究室



## 5. まとめ・市民からの告知 (16:25~16:30)



### ひいな祭り スタッフ&アイデア募集!

毎年3月ひいな祭りの頃、市内のあちこちでひな人形と絵紙(浮世絵)を飾る「ひいな祭り」というイベントを開催しています。期間中は、フォトパネルの設置や和楽器演奏、小千谷縮ファッションショーや人力車の運行など、様々な趣向も凝らしてきました。

現在、来年の開催に向けて、イベントの新しいアイデアやお手伝いいただけるスタッフを募集しています。小千谷のひいな祭りを一緒に楽しみながら、イベントを作り上げてみませんか？

本事業と新潟工科大学の連携プロジェクトが、Japan Home & Building Showにおける「学生プロジェクトデザインコンペティション2022」で「奨励賞」を受賞しました。その模様と現在の動きについて、新潟工科大学の倉知先生と学生の方から報告がありました。また、参加者の方から、自身の活動「ひいな祭りスタッフ&アイデア募集」「ほんやら、どう? ~まちを灯すほんとの出会い~」それぞれについて、告知・呼びかけが行われました。

